

保護者 様

安城市立明祥中学校長 近藤 邦子

南海トラフ地震発生等にかかわる対応と生徒引き渡し方法について

春暖の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろは本校の教育活動に対しまして、温かいご理解・ご協力をいただきありがとうございます。

本校では南海トラフ地震発生にかかわる対応について、下記のとおりとします。何卒ご理解・ご協力をお願いいたします。

記

1 南海トラフ地震発生等にかかわる対応について

気象庁が「現在の科学的知見からは、確度の高い地震の予測は難しい。」との判断を下し、平成29年1月1日から従来の東海地震注意・予知情報ではなく、【南海トラフ地震に関連する情報】の運用を始めました。情報の種類と発表条件は以下の通りです。

情報名	情報発表条件
南海トラフ地震に関連する情報（臨時）	<ul style="list-style-type: none"> ○南海トラフ沿いで異常な現象が観測され、その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連しているかどうか調査を開始した場合、または調査を継続している場合 ○観測された現象を調査した結果、南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時と比べて相対的に高まったと評価された場合 ○南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が相対的に高まった状態ではなくなったと評価された場合
南海トラフ地震に関連する情報（定例）	○「南海トラフ沿いの自信に関する評価検討会」の定例会合において評価した調査結果を発表する場合

本校では「南海トラフ地震に関連する情報（臨時）」が発表された際に、その内容の緊急性や切迫性を考慮し、授業中止の判断や避難指示を行います。臨時情報が発表された場合も自動的に休校措置はとりませんので、ご注意ください。

	実際に南海トラフ地震および震度5弱以上の地震が発生したとき
生徒が学校にいるとき (部活動を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ① 全ての教育活動を直ちに中止し、教師の誘導で運動場に避難する。 ② 全出席生徒の避難確認後、<u>原則として保護者、または代理者（調査票に記載されている方）が迎えに来た生徒から引き渡しを行う。</u> <ul style="list-style-type: none"> ・地震が発生した場合は、基本的に生徒を校内の最も安全な場所で保護する。 ・津波発生の恐れがあるときは、校舎上層部への避難誘導を行う。 ・保護者、または代理者の迎えがあるまでは本校の教職員が最後まで付き添う。
登下校中のとき	<ul style="list-style-type: none"> ・職員が通学路等を巡回し、保護者が家庭にいる場合は速やかに帰宅することを連絡する。 ・保護者が不在の場合は速やかに登校させ、学校で生徒を保護する。
生徒が自宅にいるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の指示のもと、生徒は指定された避難所等、安全な場所へ自主的に避難する。 ・余震等が収まった後に、本校職員が安否確認として家庭訪問等を行う。

2 南海トラフ地震発生等にかかわる生徒の引き渡しについて

- (1) 引き渡し場所は、運動場とします。天候や時間など経過をみて引き渡し場所を変更することがあります。(変更の場合は各門に掲示します)
- (2) 原則として引き渡しは、調査票に書かれた方のみとさせていただきます。
- (3) 災害時は道路の交通に支障が起きることが予想されます。また、運動場も一般の方の避難場所にもなりますので、駐車場の確保はできません。ご面倒でも必ず徒歩か自転車でお越しください。なお、学校の各門は緊急車両の出入り口になります。自転車で来られる方は、正門より入りバスケットコート内に駐輪してください。

(問い合わせ先 明祥中学校 校務主任 藤田 Tel92-0019)